



盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和8年9月16日

教育委員会
生涯学習課

市政記者クラブ加盟社 各位

「平和の鐘を鳴らそう 2026」 鶴ヶ池 時鐘堂

本年 2026 年は、戦後日本が国際社会に復帰する大きな一歩となった 1951 年のユネスコ加盟から 75 周年になりますが、記念事業として、日本ユネスコ国内委員会委員と日本ユネスコ協会連盟から、全国各地のユネスコ協会やユネスコクラブで行われている平和を願う運動「平和の鐘を鳴らそう」を全国共同アクションとして展開し、社会に大きく広げていこうという提案がありました。

盛岡ユネスコ協会では従来も行ってきましたが、本年も鶴ヶ池の「時鐘堂」において、世界平和への願いと諸災害に遭われたすべての人々の復興への願いを込めて、平和の鐘を鳴らします。

当日は、8 月 26 日にネパールと中国との国境で大規模な土石流が発生し甚大な被害が生じていますが、ネパールからの留学生 20 名弱も「平和の鐘を鳴らそう」に参加し代表 6 名が打鐘します。また、日本ユネスコ国内委員会委員で盛岡ユネスコ協会理事である千葉星子氏も打鐘します。

当事業の趣旨を御理解いただき、取材方よろしくお願い申し上げます。

記

【日 時】令和8年9月26日（土）午前9時50から午前10時20分

【場 所】鶴ヶ池「時鐘堂」（盛岡市内丸1-3-7）

【主 催】盛岡ユネスコ協会



鶴ヶ池 時鐘堂



「平和の鐘を鳴らそう 2025」の様子

「平和の鐘を鳴らそう」終了後、SDGs ユネスコバザー2026 を櫻山神社特設会場で開催します。本バザーは、資源の節約や再利用の精神を養うとともに、ユネスコ運動やボランティア活動を多くの市民の方にご理解とご協力をいただくことを目的に、毎年、開催しています。バザーの収益は、今回のネパールでの土石流被害への義援金としてや世界寺子屋運動（識字教育）、世界遺産・地域遺産保護活動などユネスコ活動の推進のために使われます。

SDGs ユネスコバザー2026 について

【日 時】令和8年9月26日（土）午前10時30から午前12時30分

【場 所】櫻山神社特設会場（盛岡市内丸1-42）

【主 催】盛岡ユネスコ協会

- 【企 画】①衣類、呉服、寝具類、日用雑貨等
②協賛企業提供品コーナー
③特選品、協賛品特別コーナー
④10円・50円コーナー
⑤書き損じハガキ回収、募金コーナー

【問い合わせ先】

盛岡ユネスコ協会 事務局 こもりばやし めぐみ 小守 林 恵

TEL : 090-8926-9625

盛岡市教育委員会生涯学習課 担当：大野(おおの)

TEL : 019-639-9046



日本のユネスコ加盟 75 周年記念イベント

令和 8 年度「平和の鐘を鳴らそう」開催要項

盛岡ユネスコ協会

1 目 的

- (1) 世界平和への願い
- (2) 諸災害に遭われたすべての人々の早期復興への希求
- (3) 盛岡ユネスコ協会の繁栄

2 日 時

令和 8 年 9 月 26 日(土) 9:50~10:20 (集合 9 時 50 分)

3 会 場

鶴が池 時鐘堂

4 内 容

- (1) ユネスコ理念に基づく平和の希求
- (2) 平和と人々の幸福の実現
- (3) 盛岡ユネスコ協会の繁栄
- (4) 盛岡ユネスコ協会 SDGs ユネスコバザー2026 の成功祈願
- (5) 盛岡ユネスコ協会第 20 回「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展の成功祈願
- (6) 諸災害に遭われたすべての人々の早期復興への希求

5 次 第

- (1) 会長挨拶
- (2) ユネスコ会員綱領の唱和

一、心の中に平和の守りを固めよう
一、すべての人の尊厳を重んじよう
一、教育、科学、文化の発展に努めよう
一、民族間の疑惑と不信を除こう
一、世界の平和と信頼の絆で結ぼう

(3) 打 鐘

(敬称略)

- ①会長 工藤 昌雄
- ②国内委員 千葉 星子
- ③会員代表
- ④バザー委員会
- ⑤たからもの委員会
- ⑥協賛社または参加者から

6 記念写真(全員)